

～耳が聞こえにくくても、安心して相談できる窓口～ 軟骨伝導イヤホンを高齢者窓口を導入しました！

補聴器を使っていない軽度難聴の高齢者の方などが、窓口で安心して相談や手続きができるよう、本年11月1日から高齢者の窓口で軟骨伝導イヤホンを導入しました。

軟骨伝導イヤホンは、耳付近の軟骨を振動させて音を伝えるもので、イヤホンを軽く耳に当てるだけで音が聞こえます。そのため、小声の会話により個人情報や周囲に聞かれるリスクが軽減できるほか、耳に直接差し込まないため、簡単な消毒により清潔に利用することができます。

今回導入したのは、高齢者の方が多く相談に来庁する区役所本庁舎の高齢者施策課、高齢者在宅支援課、介護保険課、障害者施策課、国保年金課の5つの窓口です。今後の利用状況を踏まえて、他の窓口への拡大を検討します。



【担当者のコメント】

「職員の話が聞こえにくい方が軟骨伝導イヤホンを使うことで、大きな声で話さずに、安心して職員と話をすることができます。試しに職員同士で使用してみたところ、小声でもしっかり音が伝わりました。窓口での相談や手続きの対応時に個人情報も聞くことがありますので、是非、活用していただきたいです。」

【報道機関 問い合わせ先】

高齢者施策課管理係：03-3312-2111 内線1162
広報課報道係：03-3312-2111 内線1502